

令和 4 年度 学校経営環境分析書

仁方中学校区 校番 1 学校名 呉市立仁方中学校

1 学校の内外環境の分析

外部環境	<p>O (支援的要因)</p> <p>【地域】</p> <p>① 特色ある産業があり、それを活用しての学習ができる。</p> <p>② 地域組織が確立されており、中学生が参加できる行事が多い。</p> <p>③ 地域の方々が、学校行事に協力的である。</p> <p>【保護者】</p> <p>④ PTA役員が協力的である。</p> <p>⑤ 学力への関心が高まってきた。</p> <p>【その他】</p> <p>⑥ 1小1中で小中学校の取組に系統性がある。</p>	<p>S (強み)</p> <p>【学校】</p> <p>① 小規模校で学年ごとの行事等が取り組みやすい。</p> <p>② 協動的に取り組む組織体制が構築されている。</p> <p>③ N中メソッドによる行動統一及び指導の徹底を図っている。</p> <p>④ ICT教育を推進していく環境が整備されている。</p> <p>【生徒】</p> <p>⑤ 学級集団に対する肯定的な意識を持つ生徒が多い。</p> <p>⑥ 無言掃除が定着し、+αの意識が高まりつつある。</p>	内部環境	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</p> <p>○小中一貫教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科指導・生徒指導における取組の連携 <p>【O56, S1234】</p> <p>○ICT教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末の活用による授業改善と学力向上 <p>【O45, S24】</p> <p>○キャリア形成、SDGs等を意識した体験活動の充実</p> <p>○生徒会活動のさらなる活性化</p> <p>【O13, S1256】</p>
	<p>T (阻害的要因)</p> <p>【保護者】</p> <p>① 核家族化が進み、子育てに悩んでいる保護者が増えている。</p> <p>② 参観日等の出席率が低い。</p> <p>③ 家庭教育への意識の差がある。</p> <p>【生徒】</p> <p>④ SNS等でのトラブルが増加しつつある。</p> <p>【その他】</p> <p>⑤ 他地域から隔離しており、風土や慣習、価値観が変わりにくい。</p> <p>⑥ 新型コロナウイルス感染症の流行の影響で地域の行事が中止となるケースが想定される。</p>	<p>W (弱み)</p> <p>【生徒】</p> <p>① 学力・体力ともに、二極化の傾向がある。</p> <p>② 自律的意識が弱い。</p> <p>③ 自己肯定感や規範意識の低い生徒が少なくない。</p> <p>④ 基本的な生活習慣や家庭学習の習慣に課題のある生徒がいる。</p> <p>【学校】</p> <p>⑤ 考える授業にするための授業改善を推進しているが、生徒の姿として表れてこない。</p> <p>⑥ ICT教育推進の中核となる職員の異動。</p>		<p>○学力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び合いの場の設定とICTの活用(授業改善) <p>・</p> <p>【T3, W1245】</p> <p>○自己指導能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・N中メソッドを軸にした委員会活動の充実 ・無言清掃の推進 <p>【T1234, W12345】</p> <p>○保護者連携、ICT教育推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導規定の活用 ・昨年度の実践の継承 ・ICT支援員の効果的な活用 <p>【T4 W6】</p>

2 重点課題

- ① 生徒指導の三機能をふまえた、生徒が主体的に学ぶ授業の創造。
- ② 補充学習・コグトレ・毎日ノートを格として学力向上の取組。
- ③ N中メソッドと関連付けた生徒会委員会活動の充実による規範意識の向上。
- ④ 教科学習との関連で進める防災学習及び外部講師を活用した安全教育の推進。
- ⑤ 行事の見直しや授業時数管理による組織的な業務改善の推進。